

1. 件 名：実機材研究等に関する意見交換
2. 日 時：令和元年 12 月 3 日(火) 13 時 30 分～14 時 10 分
3. 場 所：原子力規制庁 16 階 A 会議室
4. 出席者

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

池田上席技術研究調査官

小嶋主任技術研究調査官

橋倉技術研究調査官

技術基盤課

皆川技術研究調査官

原子力エネルギー協議会：1 名

東京電力ホールディングス株式会社：1 名

5. 要旨

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）の新規安全研究プロジェクト「実機材料等を活用した経年劣化評価・検証に係る研究」（令和 2 年度から 6 年度予定）（以下「本研究」という。）において使用する目的で電気事業者より実機材料の貸与を受ける場合に規制庁と電気事業者等の間で作成する文書について、規制庁が作成した案に基づき協議した。

その結果、規制庁と実機材料を貸与する個別の電気事業者において文書を作成することとなった。また、本文書においては、知的財産の取り扱い並びに安全管理及び諸手続きについても記載内容に含めることとなった。

さらに、本研究実施に際して電力間の調整等が必要となる場合が考えられることから、このような依頼等を規制庁から原子力エネルギー協議会に対して行うための文書を作成する必要があるか否かについて、引き続き調整していくこととなった。

6. その他

提出資料：

「実機材料を活用した研究に必要な実機材料等の貸与依頼について」（案）